

YOMIRU 利用規約

第1条	(はじめに)	1
第2条	(ユーザーの定義と登録)	2
第3条	(ユーザー情報の取り扱い)	4
第4条	(ユーザーの責任)	5
第5条	(本サービスの提供機能)	5
第6条	(本サービスの提供地域)	6
第7条	(本サービスの提供条件)	6
第8条	(本サービスの変更又は終了)	6
第9条	(料金)	7
第10条	(料金等の支払義務)	7
第11条	(料金等の支払方法)	8
第12条	(割増金)	8
第13条	(延滞損害金)	8
第14条	(当プロジェクトの財産権)	8
第15条	(禁止事項)	9
第16条	(免責事項)	10
第17条	(分離可能性)	11
第18条	(準拠法および管轄裁判所)	11
付則	11	
別紙1 (料金表)	12

第1条 (はじめに)

1. YOMIRU 利用規約（以下「本規約」）は、YOMIRU プロジェクト（以下「当プロジェクト」）が企画・運営するウェブサービス「YOMIRU」（以下「本サービス」）の利用条件を定めるものです。本サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいた上で、本規約に同意いただく必要があります。
2. 本サービスのウェブサイト（以下「本サイト」）内には、本規約以外ヘルプにおいて、本サービスの利用方法や注意書きが提示されています。これらも本規約の一部を実質的に構成するものであるので、合わせてお読みください。
3. 本規約の内容と、本規約外における本サービスの説明等とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

4. 当プロジェクトは、必要に応じて本規約を変更できるものとします。本規約を変更する場合、変更後の本規約の施行時期及び内容を当プロジェクトサイト上での掲示その他の適切な方法により周知し、または利用者に通知するものとし、施行時期経過後は、変更後の本規約等が適用されるものとします。

第2条 (ユーザーの定義と登録)

1. 本サービスのユーザーとは、本プロジェクトが定めるフォーマットに必要な内容をデータ入力・送信し、当プロジェクトが承認した個人のことです。
2. 当プロジェクトに提出いただく資料等に、個人情報を記載する場合には、当プロジェクトに個人情報を提供することについて、本人に同意を得た上で記載するものとします。
3. 当プロジェクトは、本サービスの登録手続に際して、ユーザーが外部ログインサービスを使用することを許諾した場合に限り、外部ログインサービスからユーザーの登録情報を提供いただく場合があります。
4. 当プロジェクトが申込を承諾した場合は、利用開始日を通知します。
5. 当プロジェクトが利用開始日その他申込の承諾に関する通知を発信した時点で利用契約は成立します。
6. 当プロジェクトは、ユーザーが、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知または催告することなく、申込を承諾しないことがあります。また、当該ユーザーについて本サービスの利用を一時的に停止し、またはユーザーとしての登録を抹消、もしくはサービス利用規約を解除することがあります。また、それによりユーザーまたは第三者が被った損害に関し、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、当プロジェクトは責任を負いません。
 - ① ユーザー登録内容に虚偽があった場合
 - ② ユーザー登録後に内容変更が生じた際にユーザー自身が登録変更を行わなかった場合
 - ③ ユーザー登録をしたにも関わらずユーザーが一定期間本サービスを利用しなかった場合
 - ④ ユーザーが本規約に違反した場合
 - ⑤ 有料のプランに入会したユーザーが支払義務を怠った場合
 - ⑥ その他当プロジェクトが不適切だと判断した場合
7. 当プロジェクトは、以下の各号のいずれかに該当する場合は、当プロジェクトの判断によって、ユーザーとしての利用を制限したり、アクセスを遮断することができます。また、それによりユーザーまたは第三者が被った損害に関し、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、当プロジェクトは責任を負いません。
 - i. 法令に違反する、またはそのおそれのある行為、あるいはそれに類似する行為が

あった場合

- ii. 過剰に負荷をかける利用などサービスの運営に支障をきたす場合
- iii. 当プロジェクトあるいは第三者を差別もしくは誹謗中傷し、又はその名誉、信用、プライバシー等の人格的権利を侵害する行為、又はそのおそれのある行為があった場合
- iv. 個人情報その他第三者に関する情報を偽りその他不正な手段を用い収集、取得する行為、あるいはそれに類似する行為があった場合
- v. 個人情報を本人の同意なく違法に第三者に開示、提供する行為、またはそれに類似する行為があった場合
- vi. 当プロジェクトあるいは第三者の著作権、その他の知的財産権を侵害する行為、またはそのおそれのある行為があった場合
- vii. 当プロジェクトあるいは第三者の法的保護に値する一切の利益を侵害する行為、またはそのおそれのある行為があった場合
- viii. 犯罪行為、犯罪行為をそそのかしたり容易にさせる行為、またはそれらのおそれのある行為があった場合
- ix. 虚偽の情報を意図的に提供する行為、あるいはそれに類似する行為があった場合
- x. 公職選挙法に違反する行為、またはそのおそれのある行為があった場合
- xi. 無限連鎖講（「ねずみ講」）あるいはそれに類似する行為、またはこれを勧誘する行為があった場合
- xii. わいせつ、児童売春、児童ポルノ、児童虐待にあたるコンテンツを発信、記録、保存する行為、および児童の保護等に関する法律に違反する行為、あるいはそれに類似する行為があった場合
- xiii. 風俗営業等の規制及び適正化に関する法律（以下、「風営適正化法」といいます。）が規定する映像送信型性風俗特殊営業、あるいはそれに類似する行為があった場合
- xiv. インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律（以下、「出会い系サイト規制法」といいます。）が規定するインターネット異性紹介事業、あるいはそれに類似する行為があった場合
- xv. 薬物犯罪、規制薬物等の濫用に結びつく、もしくは結びつくおそれの高い行為、未承認もしくは使用期限切れの医薬品等の広告を行う行為、またはインターネット上で販売等が禁止されている医薬品を販売等する行為、およびそれに類似する行為があった場合
- xvi. 当プロジェクトの本サービスの提供を妨害する行為、あるいはそのおそれのある行為。第三者の通信に支障を与える方法あるいは態様において本サービスを利用する行為、あるいはそのおそれのある行為があった場合
- xvii. 第三者の通信に支障を与える方法あるいは態様において本サービスを利用する行

- 為、あるいはそのおそれのある行為があった場合
- xviii. 当プロジェクトあるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に不正にアクセスする行為、クラッキング行為、アタック行為、および当プロジェクトあるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に支障を与える方法あるいは態様において本サービスを利用する行為、およびそれらの行為を促進する情報掲載等の行為、あるいはそれに類似する行為があった場合
- xix. 無断で第三者に広告、宣伝もしくは勧誘の電子メール（特定電子メールを含むがそれに限定されない）を送信する行為。または第三者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのある電子メール（「嫌がらせメール」、「迷惑メール」）を送信する行為、およびそれに類似する行為があった場合
- xx. コンピュータウイルス等他人の業務を妨害するあるいはそのおそれのあるコンピュータ・プログラムを本サービス内において使用したり、第三者に提供する行為、あるいはそのおそれのある行為があった場合
- xxi. 第三者の通信環境を無断で国際電話あるいはダイヤル Q2 等の高額な通信回線に変更する行為、および設定を変更させるコンピュータ・プログラムを配布する行為があった場合
- xxii. 本サービスからアクセス可能な第三者の情報を改竄し、または消去する行為
- xxiii. 他人の ID あるいはパスワードを不正に使用する行為、あるいはそれに類似する行為があった場合
- xxiv. その他、他人の法的利益を侵害したり、公序良俗に反する方法あるいは態様において本サービスを利用する行為
- xxv. ユーザーが本規約に違反した場合
- xxvi. 有料のプランに入会したユーザーが支払義務を怠った場合
- xxvii. その他当プロジェクトが不適切だと判断した場合
8. ユーザーは、本サービスを利用するためのアカウントを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
9. ユーザーによるアカウントの管理不十分、使用上の過誤によって生じた損害に関する責任は、当該ユーザーが負うものとし、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、当プロジェクトは責任を負いません。

第3条 (ユーザー情報の取り扱い)

1. 当プロジェクトによるユーザー情報の取り扱いについては、別途当プロジェクトプライバシーポリシーの定めるものとし、ユーザーはこのプライバシーポリシーに従って当プロジェクトがユーザーの利用者情報を取り扱うことについて同意するものとします。

2. 当プロジェクトは、ユーザーが当プロジェクトに提供した情報、データ等を、個人を特定できない形の統計的な情報（匿名加工情報）として、当プロジェクトの裁量で、利用及び公開することができるものとします。
3. ユーザーは統計データに関する権利が当プロジェクトに帰属することに同意します。
4. 当プロジェクトは第1項及び第2項の用途以外で保存データにアクセス又は利用しないものとします。

第4条 (ユーザーの責任)

1. 本サービスをユーザーが利用する場合、インターネットにアクセスする必要がありますが、そのためのあらゆる機器、ソフトウェア、通信手段はユーザーご自身が各自の責任と費用において適切に準備、設置、操作していただく必要があります。当プロジェクトはユーザーのアクセス環境について一切関与せず、これらの準備、操作に関する責任に関し、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、当プロジェクトは責任を負いません。
2. 当プロジェクトよりユーザーに対して連絡を行う際には、登録メールアドレスあての電子メールにて連絡を行います。ユーザーは当プロジェクトからの電子メールを受信できるよう登録メールアドレス情報を正しく維持するものとし、何らかの理由で受信ができなくなった場合には、ユーザーは速やかに登録メールアドレスの変更を適切に行わなければなりません。当プロジェクトからの電子メールが受信できなかったためにユーザーが被った不利益については、ユーザー自身に責任があるものとし、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、当プロジェクトは責任を負いません。

第5条 (本サービスの提供機能)

1. 当プロジェクトは、本サービスで提供する機能は次のとおりとします。
 - ① 音声認識機能
ユーザーが読み上げた音声を本サービスが自動認識し、結果を表示します。
 - ② 録音保存機能
音声認識機能で認識した結果をユーザー所有の端末にテキスト形式のファイルにより保存できます。
 - ③ 問題作成機能
ユーザーが問題を作成し、作成した問題を音声認識機能の画面上に表示することができます。
 - ④ 模範音声機能
当プロジェクトと提携した講師等による読み上げ音声を聞くことができます。

第6条 (本サービスの提供地域)

本サービスの提供区域は原則日本国内とします。日本国外からの申込があった場合は、当プロジェクトにて審査の上可否を判断するものとします。

第7条 (本サービスの提供条件)

1. 本サービスは、ユーザーがユーザー登録の際にプランを選択するものとし、プランに応じてサービスを提供するものとします。プランごとの提供内容および金額は別紙1(料金表)のとおりとします。
2. 当プロジェクトは1の利用契約ごとに1つのアカウント及びパスワードを定めます。また、1の利用契約につき1のプランを提供します。
3. 本サービスは、当プロジェクトがユーザーの本サービスの利用に関する情報の収集、分析及び蓄積を行うことができるものとし、これを任意の目的で使用することができるものとします。
4. 本サービスの提供期間中もしくは提供期間終了後に本サービスの利用に関して、任意でフィードバックを提供する機会をユーザーに提供することができます。この場合、当プロジェクトはユーザーより提供されたフィードバックを任意の目的で使用することができるものとします。
5. 前二項にかかわらず、本サービスにより当プロジェクトが収集する個人情報については、当プロジェクトが定めるプライバシーポリシーに従い取り扱うものとします。
6. 本サービスにおいてユーザーから問合せがあった場合、当プロジェクトは応答する義務を負うものではなく、またその回答内容、回答までの応答時間等について何ら保証するものではありません。

第8条 (本サービスの変更又は終了)

1. 当プロジェクトは、天災、事変その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがあるときは、本サービスを制限し、又は提供を注視することができるものとします。
2. 当プロジェクトは、当プロジェクトの裁量によりいつでも本サービスの一部もしくは全部を終了し、又は本サービスの提供仕様、技術要項等(ユーザーに対して非開示の内容を含みます。)を変更することができるものとします。
3. 前項の規定による本サービスの全部又は一部の終了があったときは、本サービスの全部又は一部に係る利用契約は終了するものとします。
4. 第2項に基づき本サービスの変更を行った場合、ユーザーはかかる変更に同意した場

合にかぎり本サービスを継続的に利用することができるものとします。かかる変更に同意しない場合、ユーザーは本サービスの利用を直ちに中止する責任を負うものとします。

- 当ユーザーが本条に基づき行った本サービスの変更・終了により、本サービスのためにユーザーが使用する電気通信サービス、通信機器等の変更又は改造やユーザーによる利用方法の変更等のために要する費用はユーザーの負担とし、これによりユーザーが何らかの損害を被った場合も当プロジェクトは責任を負いません。

第9条 (料金)

- 本サービスの料金は、別紙1(料金表)に定めるものとします。
- 当プロジェクトは、キャンペーン等の特典として、一時的に料金等を変更することができるものとします。キャンペーン等での特典適用の条件は、該当キャンペーンサイト等、当プロジェクトが特典内容を公開する媒体への記載のとおりとします。

第10条 (料金等の支払義務)

- ユーザーは、本利用規約第9条(料金)の料金を支払う義務を負います。
- 初期費用は、利用開始の有無に係わらず、利用契約が成立又は利用契約上の手続きが完了した時点で、支払義務が発生します。
- 本利用規約第2条(ユーザーの定義と登録)第7項の規定により本サービスの提供が停止された場合であっても本サービスの料金の算出については、当該サービスの提供があったものとみなします。また、当プロジェクトは既に支払われた本サービスの料金等を一切払い戻す義務を負わないものとします。
- 本利用規約第2条(ユーザーの定義と登録)第7項の規定以外の事由により本サービスの提供が中止された場合であって、本サービスを全く利用できない状態(全く利用できない状態と同程度の状態となる場合を含みます。以下この条において同じとします。)が生じた場合に、そのことを当プロジェクトが知った時刻から起算して、24時間以上その状態が連続したときには、そのことを当プロジェクトが知った時刻以後の利用できなかった時間(24時間の倍数である部分に限ります。)について、24時間ごとに日数を計算し、その日数に対応するそのサービスについての料金は、支払いを要しません。ただし、料金等の支払が前払いの場合には、本項は適用されず、当プロジェクトは既に支払われた本サービスの料金等を払い戻す義務を一切負わないものとします。
- 本利用規約第2条(ユーザーの定義と登録)第6項の規定により、当プロジェクトが契約の承諾を取り消した場合であっても、当プロジェクトは利用申込者に対して契約が成立した場合の料金等と同額の損害金を請求できるものとします。損害金の請求の手続

は料金等の請求の手続と同様とします。

6. ユーザーの申請を当プロジェクトが承諾したうえで、本規約に定める範囲外の作業を行った場合、ユーザーは当プロジェクトの請求する特別料金を支払うものとします。なお、当プロジェクトは当該作業について特別料金が必要となる場合、ユーザーに対してその旨を事前に通知します。

第11条 (料金等の支払方法)

1. ユーザーは、本サービスの料金等を当プロジェクトが承諾した方法により、当プロジェクトが指定する期日に支払うものとします。
 - i. 当プロジェクト直接支払：当プロジェクトが指定する場所において直接料金を支払います。
2. ユーザーは、ユーザーIDごとに支払うものとします。

第12条 (割増金)

1. 当プロジェクトは、ユーザーが料金等その他利用契約に係る債務の支払いを不法に免れたときは、その免れた額に加え、その免れた額と同額を割増金として請求できるものとし、ユーザーは当プロジェクトが指定する期日までにこれを支払うものとします。

第13条 (延滞損害金)

1. 当プロジェクトは、ユーザーが料金その他の利用契約に係る債務について支払い期日を経過してもなお支払いがないときは、支払い期日の翌日から支払いの日の前日までの日数について、年 14.5%の割合で計算して得た額を延滞損害金として請求できるものとし、ユーザーは当プロジェクトが指定する期日までに支払うこととします。
2. 本利用規約第 12 条 (割増金) 及び本条の支払いについては、当プロジェクトが指定する方法により支払うものとします。

第14条 (当プロジェクトの財産権)

1. 当プロジェクトは本サービスに含まれるコンテンツ（動画・テキスト・画像・ソースコード・ソフトウェア・レッスンの構成等）に関する一切の著作権（著作権法 27 条及び 28 条に規定する権利を含む）、商標権、特許権、その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの登録等を出願する権利を含む）を保有しており、日本の著作権

法および著作権に関する国際法によって保護されています。ただし、本サービスに含まれるソースコードの中にはオープンソースライセンスに基づいて提供されているものがあり、当該オープンソースライセンスに本規約より優先されることが明示的に規定された条項が含まれる場合、その優先される条項が適用されます。

2. ユーザーは本サービスを利用して投稿その他送信するコンテンツ（文章、画像、動画その他のデータを含むがこれに限らない）について、当プロジェクトに対し、世界的、非独占的、無償、サブライセンス可能かつ譲渡可能な使用、複製、配布、派生著作物の作成、表示及び実行に関する権利および二次的著作物に関する現著作権者の権利（著作権法第27条および第28条に定める権利、商用利用を含む）を許諾したものとします。またユーザーは、本項に基づく当プロジェクトによる著作物利用について、著作者人格権を行使しないものとします。
3. ユーザーが本サービスに含まれるコンテンツを利用して利益を得た場合、ユーザーに対して当プロジェクトはその利益相当額の金額を請求できる権利を有するものとします。
4. 本サービスに使用されている全てのソフトウェアは、知的財産権に関する法令等により保護されている財産権及び営業秘密を含んでいます。
5. 当プロジェクトによる事前の書面による承諾を得ることなく、いかなる手段によるものを問わず、本サービスのコンテンツを収集・ダウンロード・複製することを禁じます。
6. 当プロジェクトによる事前の書面による承諾を得ることなく、本サービスのコンテンツを使用した学習教材の作成（動画の埋め込み、転載、引用の範囲を超えた利用等を含む）、提供、および販売を行うことを禁じます。

第15条（禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当プロジェクトが判断する行為をしてはなりません。

- ① 法令に違反する行為、および違法な行為を勧誘または助長する行為
- ② 当プロジェクト、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
- ③ 当プロジェクト、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
- ④ 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
- ⑤ 本サービスの運営を妨害する恐れのある行為
- ⑥ 当プロジェクトのネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不

正なアクセスを試みる行為

- ⑦ 第三者に成りますます行為
- ⑧ 本サービスの他のユーザーのアカウントを利用する行為
- ⑨ 当プロジェクトが事前に許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- ⑩ 本サービスの他のユーザーの情報の収集
- ⑪ 当プロジェクト、本サービスの他のユーザーまたはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- ⑫ 本サービス内のコンテンツについて、無断でそのコピー、複製、アップロード、ダウンロード、掲示、伝送、配布等をする行為
- ⑬ 反社会的勢力等への利益供与
- ⑭ その他、公序良俗、一般常識に反する行為、あるいは当プロジェクトが不適切と判断する行為

以上の行為が確認された場合、状況を判断した上で掲載情報の変更、登録削除を含めたしかるべき処置をとります。なお、この処置の結果に関する質問・苦情は一切受け付けておりません。

第16条（免責事項）

1. 当プロジェクトは、本サービスの内容をなるべく有益で正確なものとするように心がけますが、本サービスの内容により損害が発生したとしても、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、当プロジェクトは責任を負いません。
2. 当プロジェクトでは、ユーザー同士の通信や活動に関与しません。万一ユーザー同士の衝突があった場合も、悪質行為と判断される場合、もしくは当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、それは当事者同士で解決するものとし、当プロジェクトではその責任を負わないものとします。
3. 当プロジェクトは日本国外での本サービスの利用に関連して利用者に発生した損害について、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、責任を負わないものとします。
4. 当プロジェクトは、以下のいずれかに該当する場合には、予告なしに本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することがあります。
 - ① 本サービスに係わるシステムの点検または保守作業を緊急に行う場合
 - ② 本サービスの提供に必要なインフラストラクチャー、外部サービスに不具合が発生した場合
 - ③ 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運

営ができなくなった場合

- ④ その他、当プロジェクトが停止または中断を必要と判断した場合
- 5. 当プロジェクトは、本サービスの内容を、予告なしに変更、追加、削除することがあります。
- 6. 当プロジェクトは、本サービスを予告なしに終了することがあります。
- 7. 当プロジェクトは、本条に基づき当プロジェクトが行った措置によりユーザーに生じた損害について、当プロジェクトに故意又は重過失があったときを除き、当プロジェクトは責任を負いません。

第17条 (分離可能性)

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第18条 (準拠法および管轄裁判所)

- 1. 本規約の準拠法は日本法とします。
- 2. 本規約または本サービスに起因し、または関連する一切の紛争については、土浦簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

付則

本利用規約は、2025年12月20日から改定実施します。

別紙1 (料金表)

プラン名	料金		機能			
	初期費用	月額利用料	音声認識機能	録音保存機能	問題作成機能	模範音声機能
YOMIRU_basic	0円	0円	○	○	×	×
YOMIRU_student(*1)	500円	0円	○	○	○	○

各機能の概要は第5条（本サービスの提供機能）を参照ください。

(*1)

「YOMIRU_student」は当プロジェクト指定のイベント等で提供します。詳しくは当プロジェクトホームページを確認ください。